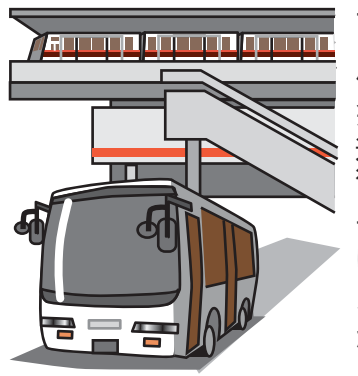


代表・一般質問

区政を



本会議の録画中継を
区議会ホームページでご覧いただけます
ホームページ <http://www.gikai-adachi.jp>



ティバスを運行してはどうか。

【土木】現在、はるかぜが都市農業公園から西新井駅東口へ運行している。西新井大師に一番近い停留所として西新井第二団地を利用して頂いている。

今後、日暮里・舎人ライナーの各駅から西新井大師近辺へつながらるバス路線について、既存路線の変更・延伸も含めて事業者に要望していく。

観光コースを設定して積極的に宣伝してはどうか

【問】西新井大師への観光客を増やすため、例えば、千住の足立市場・西新井大師・舎人公園を巡る観光コースを設定し、積極的に宣伝してはどうか。

【産業経済】日暮里・舎人ライナー周辺の観光事業の展開は、面的な事業展開・PR等が必要

と考えており、都交通局・近隣自治体と意見交換を始めている。西新井大師については、他の観光資源とつないで観光コースとして宣伝する等、観光客を増やす取り組みを進めていく。

また、観光交流協会では区内施設めぐりバスツアーを実施しているが、より魅力のあるツアーやコースの研究に努めていく。

【全国体力テスト】が実施されるが、区の取り組み状況はどうか

【問】本年度から、小学校5年生と中学校2年生を対象とした「全国体力テスト」が実施されるが、取り組み状況はどうか。また、全校で実施し、子ども達の健康な体づくり、体力向上の指標にしていくべきと考えるがどうか。

【教育指導】調査の条件を満たしている小学校19校、中学校27校で実施する予定である。

体力の現状を把握することは、大切なことであり、子ども達自身も、体力向上への指標となる。全校実施は、教育課程への位置付け等の課題を解決しつつ、実施に向け取り組んでいく。

北千住駅東口に活力ある施設を!! コミュニティバスの充実を!!



自由民主党
ほつち 易隆 議員

北千住駅東口には、区の玄関口に相応しい施設誘致が必要だ

【問】北千住駅東口再開発では、足立区の玄関口に相応しく、地

域と共存共栄できる施設誘致等が欠かせないと考える。

例えば、地元要望であるバンケット付きホテルや、がんの特

化した診療センター、4年制大学をはじめとする教育機関等も考えられるがどうか。



【市街地】日本たばこ産業(JT)社宅跡地は、地元商店街との共存共栄が図れ、区全体のイメージアップや地域活性化に貢献できる施設を誘致できるようにまちづくりを進めている。

また、この土地は庁内であらゆる視点で検討を重ねている。JTは今年度中に土地処分を行うという制約条件もあり、早い時期に区の方針を示していく。

補助258号線の開通後、東部地域にコミュニティバスの運行を

【問】補助258号線が完成すると、亀有から鹿浜五丁目まで一本の道路でつながる。そこで、亀有から中川、大谷田、谷中地域を経由し、六町駅そして区役所まで、コミュニティバスの活用が必要と考えるがどうか。

【土木】今後、補助258号線全線開通後、既存路線との調整を図りながら、東西方向のバス路線の充実について要望していく。

東和地域にコミュニティバスの停留所を設置すべきだ

【問】東和地域には、東和保健総合センター、地域学習センター、住区センター等、区の施設がた

くさんある。しかし、お年寄りから子どもまで多くの方が利用するにもか

かわらず施設にバス停がない。コミュニティバスの停留所を設置すべきと思うがどうか。

足立区議会公明党

「健康・仕事・子育て」を中心に、 安心と希望を持って暮らせる街に!



公明党
あかし 幸子 議員

公共施設の再配置計画を問う

【問】足立区の将来の都市像実現に必要な公共施設・機能の再配置について伺う。

【資産管理】今年度中に行う基本計画見直しの中で、少子高齢化に伴う人口減少社会を見据えた再配置指針を策定していく。

日暮里・舎人ライナー各駅に防犯カメラの設置を要望すべき

【問】日暮里・舎人ライナーの各駅は無人駅であり、夜間等は心配であるという声を聞く。構内動線の死角をチェックし、駅エレベーター入口等に防犯カメラの設置を都に要望すべきだが、

【問】区内には、優秀な技術を持つているのに日の目を見ない中小企業の方も多い。そこで、「足立の匠」「足立マイスター」等に認定し、技術に誇りを持つていただきたいと思いますか。

【産業経済】現在の「足立ブランド」は、製造業を中心に認定作業を進めてきたが、今後は非製造業についても検討していく。その中で、「足立の匠」または「足立マイスター」としての認定も研究していく。

等で周知を図ってきたが、ケーブルテレビ足立や北千住の大型ビジョン等、できるだけ多くの広報媒体を通じて制度の周知に努めたい。

【ワーク・ライフ・バランス】モデル企業の積極支援を!

【問】ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)の支援に取り組む企業を増やすため、区は、それが企業の業績向上に繋がる事を積極的に啓発するとともに、モデル企業への積極支援を進めるべきであるか伺う。

【区民】本年度は、区内の中小企業2社を対象にワーク・ライフ・バランスの専門コンサルタントを派遣し、モデル企業を創出していく。

さらに、モデル事例の普及啓発により、区内企業で働く従業員の、仕事と子育て・介護等の家庭生活を両立しやすい雇用環境整備の支援をしていく。

日暮里・舎人ライナー沿線の観光コースを設定を

【問】日暮里・舎人ライナー開業以来、沿線の舎人公園や見沼代親水公園は、週末ごとに多くの来訪者で賑わっている。



さらに多くの方が来訪しリピーターとなっていたため、「健脚コース」や「キッズコース」等の楽しめるメニューを作り、

水と緑のネットワークの形成を